

これまで福祉職について知り、学ぶために実習でお世話になった方々に感謝のこころを伝えます。

まだ福祉の世界に慣れていなかった頃、施設での実習が始まりました。当初の私はとても人見知りで施設で実習をするのにも人と話すことが難しくただ隅の方に佇むばかりでした。

そんな私に明るく話しかけてくれたのは利用者のお年寄りの方でした。私の気持ちを察し、優しい励ましの声をかけてくださいました。ときには、厳しく指導される方もいらっしゃいましたが、今までの実習で出会ってきた利用者の方々から、人と笑顔で会話をする大切さや、コミュニケーションの大切さを学ぶことができました。私がお世話をしただけなのに「ありがとう」と何度も言われ満面の笑みを向けられたときはとても嬉しく、段々と人と会話をするのが好きになったんだと実感しました。

今度は私がお年寄りの方々に素敵な笑顔をありがとうと伝えたいです。

最高の友人たちへ

「運動がダメなら他のことで頑張ればいいんじゃない？」

この言葉は私が今まで生きてきた中で生きて中で一番印象に残っている言葉といっても過言ではない。

私は生まれつき足が悪い。幼い頃はそれなりに苦労したし、足のことが原因でネガティブになることが多かった。

そんな時に言われたこの言葉は私に勇気をくれた。

今までの恩返しをするつもりで自分にできることは全てやった。医療の道に進んだのもその一つである。

独りになったとき、辛くなったとき何も言わずに寄り添ってくれる。「皆が大学合格して病院勤務になったら担当医になってね。」と冗談交じりで言う私に笑って頷いてくれる君たちが大好きだよ。

暗いことばかりだった私の人生に光を与えてくれた最高の友人たちに心から「ありがとう。」出会えて良かった。

感謝の心

もし、もう一度会えるなら笑顔でありがとうと伝えたい。

私が今一番感謝を伝えたい人は父だ。

一級建築士の父は少しでもお客さんに喜んでもらおうと家の図面を何度も書き直していた。

この仕事に誇りを持っている様子が父の仕事ぶりから伝わっていた。家族旅行では普段以上に話をし、家族の時間を大切にしてくれた。しかし、私が高校二年生のとき父は亡くなってしまった。父に感謝を伝えられず、当時はただ泣くことしかできなかった。

父のおかげで私は今、臨床検査技師になるという夢を持つことができた。育ててくれた17年間はかけがえのないものだ。

父の前では恥ずかしくて伝えられなかった。それが唯一の後悔。

もう一度父に会えるなら笑顔で伝えたい。

育ててくれてありがとう。たくさん旅行につれて行ってくれてありがとう。

最後に萌華という名前をくれて本当にありがとう。

じいちゃん ばあちゃんへ

じいちゃんとばあちゃんが亡くなって、今年で丸三年が経ちます。

未だに二人がいなくなった実感が湧かなくて驚いているよ。

じいちゃんとばあちゃんには、感謝していることがたくさんあります。

小さい頃、じいちゃんは山や川にたくさんドライブに連れて行ってくれてありがとう。ばあちゃんはどんなわがままも聞いてくれて、いつも味方でいてくれてありがとう。

「成人式が見たい」「孫の運転でドライブに行きたい」二人の夢を叶えられないままでごめんね。

今は成人式の着物も決まったし、免許もとってじいちゃんが連れて行ってくれた所に時々ドライブにいったよ。

小さい頃に記憶のほとんどが、いつも相手をしてくれて、怒ってくれて、怒る何倍も可愛がってくれて、本当にありがとう。これからも天国から見守って下さい。

感謝の心

私が感謝したい人は、高校 1 年生の時に手術した際の担当医だった先生です。

私が今、臨床検査技師になりたいと思うきっかけをくれたのも先生でした。

手術するまでは、医療関係の何かに就けたらいいくらいしか考えていなく漠然とした夢でした。しかし、実際に自分が治療や手術を受けて、医療のすごさを実感し、中でも医師や看護師のようなメジャーな仕事ではなく、陰で支える臨床検査技師に憧れを持ちました。医師が診断するのに必要なことは検査技師が担っていると先生から教えてもらい、また、治療してもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。

これから、先生に恩返しできるように勉学に励み、国家試験を突破し、臨床検査技師として医療の現場に立ちたいです。そして、自分がきっかけをもらったように、自分もきっかけとなれるように頑張りたいと思います。

常に感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいと思います。

担当さん

その人を初めて見つけたのは、小学生の時だったと思います。キラキラしてて元気で私とは真逆のタイプで、苦手でした。担当さんに対する思いが変わった瞬間は今でもしっかり覚えていて、これからも忘れないです。

人一倍笑ってキラキラしていたのは人一倍辛い経験をして笑えなかった時期があったからと、明るく話していたただただすごいなと感じました。前向きで努力家な性格を知れば知るほど好きになっていきました。今では私の生活に欠かせない大切な人です。

担当さん。あなたのくれた何気ない言葉一つ一つに勇気ももらっています。これからも担当さんを応援しつつ、学校やアルバイトを頑張っていきます。

毎日沢山の言葉をありがとうございます。大好きです。

先日、私の母の妹（叔母）が急性腎不全で倒れ、病院に運ばれた後、検査で子宮体癌、腹膜癌の末期だとわかり、2日後に亡くなりました。叔母は親戚の中でも関係が薄く、一人娘と15年、シングルマザーでした。

貧しい生活のときにお世話になった地域の方とも会ってお話を聴くことも出来ました。それからは再婚しましたが叔母の家族については、私は知らないことばかりでした。

叔母は旦那兄弟の子ども達を、自分の我が子のように可愛がっていて歩いて保育園の送り迎えをし、ご飯を沢山振舞っていたと聞きました。

従姉からも叔母の話を聴くたびに、叔母はだれよりも人柄が良く、自分よりも家族を一番に思う心優しい方だったんだなと痛感しました。

今回の出来事で、叔母の生活していた環境を実際に見て感じて、そこには、私の母が話していた可哀想な叔母ではなく、たくさん子ども達に囲まれて、楽しそうな幸せそうな叔母がいました。

天国でまたお話聞かせてね。